

# 平成 28 年度 事業報告

**学校法人 睦美学園**

大阪市阿倍野区阪南町 3-22-8

06-6624-0557

理事長 杉本佳隆

## 1 法人概要

- ①名称 学校法人睦美学園  
設立 昭和 60 年 12 月 23 日
- ②住所等 大阪市阿倍野区阪南町 3 丁目 22 番 8 号  
電話 06-6624-0557  
FAX 06-6624-0556  
ホームページ <http://mutsumi.ed.jp>  
メールアドレス [kids@mutsumi.ed.jp](mailto:kids@mutsumi.ed.jp)
- ③設置する学校 むつみ幼稚園  
設立 大正 12 年 3 月 23 日  
定員 120 名
- ④理事長氏名 杉本佳隆  
\*理事 6 名、評議員 13 名、監事 2 名 定例理事会 年 2 回開催
- ⑤教職員の状況 (平成 28 年 4 月 1 日付)  
教職員数 14 名 (新規採用者 1 名、パート 3 名含む)

## 2 保育方針

<大切にしていること>

自分で考え・みんなで考えること

夢中になって遊ぶこと

考えるための自由があること

失敗をおそれないこと

進んでまわりみちをすること

ぶつかりあうこと

子どもたちが社会の一員としてそのパワーを発揮できるような幼稚園づくりに取り組んでいます。

## 3 園の概要

①学年、定員、実員 (内訳) 学級数 平成 28 年 5 月 1 日現在

年度	満 3 歳児		3 歳児		4 歳児		5 歳児		合計	
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数
定員	0	0	1	25	1	35	2	60	4	120
実員	0	1	2	35	2	37	2	37	6	110

## ②保育日・時間

月・火・木・金	午前 9 時～午後 2 時
水	午前 9 時～午後 1 時
土	休園

## ③給食

週 5 回（月～金）

## ④保育料及び諸経費

保育料	21,000 円/月
施設維持費	20,000 円/年
給食費	1 食 280 円
バス協力費	3,000 円/月
特別活動費	2,000 円/月

## ⑤入園時の費用

入園料	35,000 円
-----	----------

## ⑥預かり保育

月～金	7:30～8:30 及び 保育終了時～18:30
土	8:30～17:00
長期休暇中	7:30～18:30

## ⑦行事の実施状況

- 4 月 入園式、始業式、親子遠足、移動動物園、給食参観
- 5 月 保育参観、宿泊保育、園外保育、避難訓練
- 6 月 ファミリー参観、身体測定、内科検診、歯科検診、検尿検査
- 7 月 むつみっ子祭り、プール・自由遊び見学日、終業式、夏期保育、懇談会
- 8 月 夏休み
- 9 月 始業式、園外保育
- 10 月 創立記念日、運動会、芋ほり
- 11 月 保育参観、園外保育
- 12 月 生活発表会、懇談会、クリスマス会、終業式、冬休み
- 1 月 始業式、おもちつき
- 2 月 消防訓練、節分豆まき、作品展
- 3 月 交通安全指導、お別れ遠足、保育参観、お別れパーティー、懇談会、終業式、卒園式、春休み

## 4 保育の内容

昨年度からの保育課程の見直しを継続的に進め、新園舎や園庭が完成したことで、園児を取り巻く環境が大きく変化し、それに伴って、幼稚園での遊びも大きく変化した一年となった。こどもが主体的に環境に関わる姿が多く見られるようになり、保育者もそれを見守ることを意識的に取り組んだ。こどもがのびのびと遊べるようになった反面、こどもの意思を尊重しようとするあまり、放

任になってしまうところも見られたので、今後は保育者がこどもの育ちについて理解を深め、こどもとの関わりを考えていかなければならないだろう。

## 5 地域子育て支援事業

未入園児園庭開放 月1回

未入園児親子クラス 月2回

子育て相談 月4回

## 6 事故防止及び防災・避難訓練

①不審者侵入 オートロック式通用門・利用者への施錠徹底

②防災 避難訓練（地震・火災）・消防設備訓練  
防災教育

③交通安全 交通安全指導

## 7 職員研修

園内研修 現状の保育環境について職員間で振り返りや、写真やビデオを使ってこどもの育ちに対する振り返り、今後の課題についての話し合いを行った。

また、園外研修の成果を共有した。

園外研修 全職員が自己研鑽を積むため、大私幼・阪私幼をベースとした研修会に参加した

## 8 研究指定園

大阪市からの委託により昨年度からスタートしていた研究の最終年であった。「遊びの中で新たな発見や発想が生まれる保育環境づくり ～幼稚園のみんなで考えてみよう～」というテーマで研究紀要を作成し、2月22日に研究発表を行った。

## 9 教育用機器備品の整備

- ・玩具・絵本の充実を図る
- ・園児用ロッカー・靴箱購入

## 10 施設・設備の改修

屋外教育環境整備

大阪府より「認定こども園施設整備費補助金」を受け、園庭の緑化を中心とした屋外教育環境整備を行い、自然が身近に感じられ、泥遊びなど、全身を使った遊びができる懐の深い園庭が出来上がった。